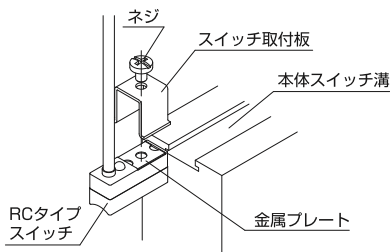


ロータスイッチ取付方法

RCタイプの場合

- (1) スイッチ取付板を本体スイッチ溝に入れます。
- (2) スイッチを感度位置に合わせます。
(ON幅、応差を考慮して下さい)
- (3) 取付板をスイッチの金属プレート部分に合わせます。
- (4) ネジの締付トルクは $0.3\text{N}\cdot\text{m}$ 以下として下さい。

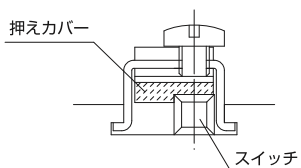


ZCタイプの場合

ZCタイプのスイッチは最大4つまで取付可能です。

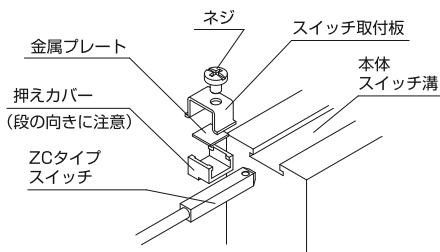
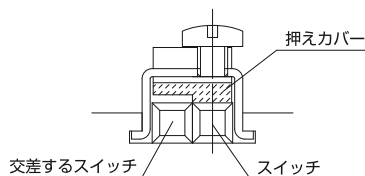
取付数量・取付位置によってスイッチ取付方法が変わりますので、ご注意下さい。

スイッチが交差しない場合(1個取付)



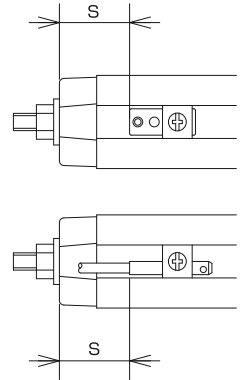
- (1) スイッチの取付方法により押えカバーの段の方向を決めます。押えカバーに金属プレートを乗せてスイッチ取付板にはめ込みます。
- (2) スイッチ取付板を本体スイッチ溝に入れます。
- (3) スイッチを感度位置に合わせます。
(ON幅、応差を考慮して下さい)
- (4) ネジの締付トルクは $0.3\text{N}\cdot\text{m}$ 以下として下さい。

スイッチが交差する場合(2個取付)



ロータスイッチ取付位置の目安

	タイプ	角度	RCA, RCB			RCM			ZC		
			S	作動角	応差角	S	作動角	応差角	S	作動角	応差角
RS01-10 (RT02共通)	B	90-180	6	100	13	2.5	45	4	2	52	5
	D	180	8.5			6.5			6		
RS01-13	B	180	15	130	10	12	47	4	6	58	6
RH01 RS01-14 (RT02共通)	B	180	13	80	10	10	30	3	4	38	3
	D	90	17.5			14.5			8.5		
RS01-16 (RT02共通)	B	90-180	16	85	6	13	30	2	8	33	3
	D	180	21			18			13		
RS01-18 (RT01・02共通)	B	90-180	16	52	4	14	20	2	9	26	3
	D	180	22			20			15		
RS01-22 (RT01・02共通)	B	90-180	20	47	3	18	20	2	13	22	3
	D	180	25			23			18		



取付位置：S(mm) ……ロータの端面からスイッチがONする位置の最高感度位置をON軸の中心にした時の端面までの距離
 応差角度(°) ……スイッチを固定し、軸を回転させたときに、ONしてから逆方向に回転させ、OFFするまでの角度
 作動角度(°) ……軸を固定した状態で、スイッチを左右に動かし、スイッチがONしている範囲を角度で表したもの